

こおりやま広域圏連携事業
福島大学と郡山市の連携による
「福島大学公開授業」を開催します



ターゲット: 2.4

令和元年11月22日

郡山市農林部

農業政策課

担当: 松本 和弘

TEL: 924-2201

SDGs ターゲット 2.4 「持続可能な農業を促進する」

福島大学と郡山市の連携事業の一環として、農業、食品産業等の発展及び振興を図ることを目的に、福島大学公開授業を開催します。

- 1 日 時 11月29日(金) 午後6時 ~ 午後8時
- 2 会 場 市役所特別会議室 (本庁舎2階)
- 3 テーマ 「地域を元気にする獣害対策」
イノシシなどの野生動物による農業被害への対策について紹介します。
- 4 対 象 どなたでも参加いただけます。(参加無料で事前申込み不要です。)
※ こおりやま広域圏にお住まいの方の参加もお待ちしております。
- 5 講 師 福島大学 准教授 望月 翔太 氏
[講師略歴]
2014年 新潟大学 農学部 助教
2018年 福島大学 食農学類 准教授
専門: 野生動物管理学、景観生態学
委員: 一般社団法人鳥獣管理技術協会 理事
福島県野生鳥獣保護管理検討会 委員
NPO 法人新潟ワイルドライフリサーチ 副会長 ほか



<福島大学と郡山市の連携による福島大学公開授業>

2013年に福島大学経済経営学類・大学院経済学研究科と郡山市が東日本大震災及び原子力災害からの農業の再生・復興等に向けた連携協定を締結したことにより、開催することとなりました。

今年からは4月1日開設の福島大学食農学類と農業や食品産業等の振興に向け締結した覚書に基づき開催しており、今回は今年度開催全3回のうちの最終回となります。

イノシシ対策！獣「害」を獣「益」に！

「地域を元気にする獣害対策」

11/29(金)

18:00~20:00



第3回 「地域を元気にする獣害対策」

近年、野生動物による農林業被害が全国的な問題になっています。人口減少や高齢化が進む農村では、担い手不足により被害の対策が進んでいない場合があります。また、ツキノワグマやイノシシが都市に侵入し、人にケガを負わせる事件も発生しています。この講義では、正しい獣害対策を実施することで、地域全体が活性化する取組を紹介します。

講師 福島大学 准教授 **望月 翔太 氏**
【専門】野生動物管理学、景観生態学



郡山市・福島大学連携による
福島大学
公開授業

無 料
申込不要

会場 郡山市役所 本庁舎2階 特別会議室(郡山市朝日一丁目23番7号)

対象者 農業者、食品関連事業者、一般の方など どなたでも参加できます。

参加料 無料(事前申込不要)

お
問
合
せ

郡山市 農林部 農業政策課
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号
TEL:024-924-2201
FAX:024-938-3150



福島大学 食農学類

〒960-1296 福島市金谷川1番地
経済経営学類棟3F 食農地域連携推進室
TEL・FAX:024-548-8380